

お知らせ
します。

■水道事業

企業の専用水道から市の水道への切り替えによる収入の確保や経費の削減に努め、経常利益が計画を5,700万円上回ることができました。

《詳細》水道部総務課 ☎ 6 0 1 3

水道事業など本市の企業会計は、将来にわたり必要なサービスを安心・安定的に提供するため、厳しい環境の変化にも対応できるよう経営の総点検を行い、計画性・透明性の高い経営を行うため「中期経営計画（平成17年度～21年度）」を策定して経営の改善を推進しています。17年度の主な実績をお知らせします。

水道・下水道会計 中期経営計画の進捗状況

1. 収支の状況

(単位：千円)

	平成 17 年度		差 (B-A)	
	計画 (A)	決算 (B)		
収益的 収支	経常収益	1,928,860	1,964,591	35,731
	うち水道料金	1,783,177	1,810,044	26,867
	うち他会計補助金等	12,280	12,387	107
	経常費用	1,838,673	1,817,063	△ 21,610
	うち人件費	665,105	660,580	△ 4,525
	うち物件費	246,712	235,887	△ 10,825
	経常利益	90,187	147,528	57,341
資本的 収支	収入計	332,762	332,743	△ 19
	うち企業債	327,600	327,600	0
	支出計	1,044,902	1,031,825	△ 13,077
	うち建設改良費	765,585	752,508	△ 13,077
	うち企業債償還金	279,317	279,317	0
	累積資金剰余金	1,383,325	1,478,474	95,149

2. 財務分析指標

項 目	平成 17 年度		差 (B-A)
	計画 (A)	決算 (B)	
経常収支比率	104.9%	108.1%	3.2%
繰入金比率	0.5%	0.5%	0.0%
職員1人当り営業収益	33,799千円	35,292千円	1,493千円

3. 職員数の削減

	職員数
H17.4.1(A)	64人
H18.4.1(B)	62人
差 (B-A)	△ 2人

4. 経費削減等の財政効果

(単位：千円)

	平成 17 年度		差 (B-A)	備 考
	計画 (A)	決算 (B)		
収入 (増加額)	3,653	10,426	6,773	専用水道からの切替
支出 (削減額)	12,592	10,329	△ 2,263	給与等削減
計	16,245	20,755	4,510	

※水道事業の中期経営計画の詳細は、ホームページ(http://www.city.muroran.hokkaido.jp/pdf1/h18_s_keieikeikaku.pdf)をご覧ください。

■下水道事業

水洗化の促進により使用料が増加したことや、委託料の見直しなどによる経費の削減に努め、計画より1億6,000万円上回る不良債務の解消を図ることができました。

《詳細》水道部総務課 ☎ 6 0 1 3

1. 収支の状況

(単位：千円)

	平成 17 年度		差 (B-A)	
	計画 (A)	決算 (B)		
収益的 収支	経常収益	2,508,268	2,546,664	38,396
	うち下水道使用料	1,606,288	1,639,038	32,750
	うち他会計補助金等	901,080	904,036	2,956
	経常費用	2,362,972	2,270,680	△ 92,292
	うち人件費	278,335	272,086	△ 6,249
	うち物件費	697,628	647,848	△ 49,780
	経常利益	145,296	275,984	130,688
資本的 収支	収入計	1,424,790	1,439,631	14,841
	うち企業債	579,200	580,000	800
	うち他会計補助金等	276,642	276,686	44
	支出計	2,082,944	2,044,369	△ 38,575
	うち建設改良費	876,983	871,271	△ 5,712
	うち企業債償還金	1,145,731	1,145,731	0
	不良債務	5,881,342	5,720,608	△ 160,734



蘭東下水処理場

2. 財務分析指標

項目	平成 17 年度		差 (B-A)
	計画 (A)	決算 (B)	
経常収支比率	106.1%	112.2%	6.1%
不良債務比率	264.7%	255.7%	△ 9.0%
累積欠損金比率	267.2%	259.2%	△ 8.0%
繰入金比率	29.9%	29.6%	△ 0.3%
職員 1 人当り営業収益	76,627 千円	77,131 千円	504 千円

3. 職員数の削減

	職員数
H17.4.1(A)	37 人
H18.4.1(B)	37 人
差 (B-A)	0 人

4. 経費削減等の財政効果

(単位：千円)

	平成 17 年度		差 (B-A)	備考
	計画 (A)	決算 (B)		
収入 (増加額)	7,523	10,682	3,159	水洗化の促進
支出 (削減額)	12,723	11,220	△ 1,503	給与等削減
計	20,246	21,902	1,656	

※下水道事業の中期経営計画の詳細は、ホームページ
(http://www.city.muroran.hokkaido.jp/pdf1/h18_g_keieikeikaku.pdf) をご覧ください。

財務分析指標 比率の説明

経常収支比率 経常費用に対する経常収益の割合を示し、100%以上が健全な経営といえます。
不良債務比率 営業（医業）収益に対する不良債務の割合を示します。
累積欠損金比率 営業（医業）収益に対する累積欠損金の割合を示します。
人件費比率 営業（医業）収益に対する人件費の割合を示します。
繰入金比率 総収益（収益的収入＋資本的収入）のうち繰入金が占める割合を示します。